

2026年9月17日

各位

不動産投資信託証券発行者名
東京都千代田区丸の内二丁目6番1号
いちごホテルリート投資法人
代表者名 執行役員 石井 絵梨子
(コード番号 3463) www.ichigo-hotel.co.jp
資産運用会社名
いちご投資顧問株式会社
代表者名 代表取締役社長 岩井 裕志
問合せ先 財務企画部長 和泉 雅大
(電話番号 03-4485-5232)

2026年7月期の分配予想と決算値との差異のお知らせ

いちごホテルリート投資法人（以下、「本投資法人」という。）は、2026年5月15日付「2026年7月期の運用状況および分配予想の上方修正のお知らせ」にて発表した2026年7月期の分配予想と本日発表の決算値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2026年7月期の運用状況および分配予想と決算値との差異

	営業収益 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1口当たり 分配金 (円)
予想 (A)	2,843	1,579	1,168	1,167	3,566
決算値 (B)	2,902	1,625	1,232	1,231	3,761
増減額 (B-A)	+59	+46	+63	+63	+195
増減率	+2.1%	+2.9%	+5.4%	+5.4%	+5.5%
参考：前年同期実績 (2025年7月期)	3,051	1,734	1,378	1,377	4,207

(参考) 1口当たり当期純利益 3,760円、予想期末発行済投資口数 327,489口

※ 金額は単位未満を切り捨て、割合は小数第2位を四捨五入しております。

2. 差異発生 の理由

当期における本投資法人が保有するホテルの運営状況は、安定したビジネス需要に加え、レジャー、ライブ、スポーツイベント、学会等の国内需要を幅広く取り込んだことにより、ホテル収益が予想を上回って推移しました。特にネストホテル博多駅前およびKOKO HOTEL名古屋丸の内が好調に推移し、収益の伸長に寄与しました。

また、2025年7月にリブランド直後のスマイルホテル宮古島を、同年8月にはリニューアルオープンと同時にホテルエノエ富山を取得し、いずれも取得後の運営施策等が奏功したことで、収益が伸長しました。

加えて、借入金利が想定を下回ったことによる金利コストの減少も寄与し、2026年7月期の1口当たり分配金は、2026年5月15日付「2026年7月期の運用状況および分配予想の上方修正のお知らせ」にて発表した予想と比較して、195円 (+5.5%) 増加し、3,761円となりました。

以上